



アンプ内蔵タワースピーカー SS-701

取扱説明書

※イラストはイメージです。実際の外観と異なる場合がございます。

※巻末に製品保証書が添付されています。大切に保管しておいてください。

※本製品のデザイン、仕様は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

このたびは、SoundScape アンプ内蔵タワースピーカーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本製品は8インチ・ダブルウーファースystemを採用した、2.1ch タワー型スピーカーです。重低音を再生する大型ウーファースピーカーのほか、高音域再生に特化したトゥイータースピーカーを搭載し、お手持ちの DVD プレーヤーや携帯音楽プレーヤー等と接続するだけで迫力と臨場感あふれる音響効果をお楽しみいただけます。USB メモリ／SD カード再生機能もあり、本製品だけで MP3/WMA を再生することもできます。

その他、マイク端子を2基装備。ご自宅でお手軽にカラオケをお楽しみいただくこともできます。

この取扱説明書をよくお読みになり、ご理解した上でご使用ください。また、「安全上の注意」の内容を必ずお守りください。

本取扱説明書の巻末に製品保証書が添付されていますので、必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

目 次

1. 安全上のご注意	1
2. ご使用になる前に	
2-1. 内容物の確認	2
2-2. 各部名称	3
2-3. 接続	5
3. 使用方法	
3-1. 電源ON/OFFについて	6
3-2. 各モードについて	6
3-3. 音量の調節について	7
3-4. 外部入力音声の再生	7
3-5. USBメモリ/SDカードの再生	8
3-6. マイクについて	9
3-7. イヤホン/ヘッドフォンについて	9
4. 故障かな?と思ったら	11
5. お手入れについて	12
6. 仕様表	12
7. アフターサービスについて	13
製品保証書	巻末

1 安全上のご注意

この項目では、人への危害や財産の損害を防ぐための注意事項を説明しています。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険があります。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人的および物的損害が発生する危険があります。



警告

- 本製品は、定められた電源を用いて使用してください。
 - 本体やケーブルの上に物を載せたり、無理な力のかかる環境でご使用にならないでください。
また、ケーブルを無理に折り曲げたり、切断・加工を行わないでください。
 - 本製品を水気・湿気の多い場所で使用しないでください。本製品の上に水の入ったものを置かないでください。本製品に水をかけないでください。
 - 濡れた手で電源プラグやコネクタに触れないでください。
 - 本製品の中に異物を入れないでください。本製品を分解・改造しないでください。
 - 本製品にろうそくやライター、火気を近づけないでください。また、暖房器具、調理器具などのそばに設置しないでください。
 - 本製品が正しく動作しない場合や、本体が水に濡れる・破損・変形・異臭を発する・発煙などした場合はただちに使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- ※以上のことをお守りいただけない場合、ショート・感電・火災・故障の原因となります。
- ※故障の際はご自分で修理なさらず、ご購入店、もしくはサポートセンターまでご連絡ください。



注意

- 本製品は精密機器です。下記の条件で保管・使用なさらないようご注意ください。
 - 振動や衝撃の加わる場所
 - 高温になる場所
 - 湿気の多い場所
 - 水に濡れる危険のある場所
 - ホコリの多い場所
 - 強い電磁波・磁力の発生する場所
 - 静電気の強い場所
 - 結露の発生しやすい条件の場所
- 本製品や各メディアのコネクタ部分に直接手を触れないでください。静電気により本製品や各メディアを破損したり、データを損なう可能性があります。
- ケーブルに足をひっかけたり本製品に人や物が接触しないよう、設置や配線にはご注意ください。
- 本製品を使用するにあたり、接続する外部機器、各メディアの取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を厳守してください。

本製品をご使用になった結果、外部機器、各メディア等の故障やデータの消失が起きた場合、いかなる理由におきましても補償はいたしかねます。

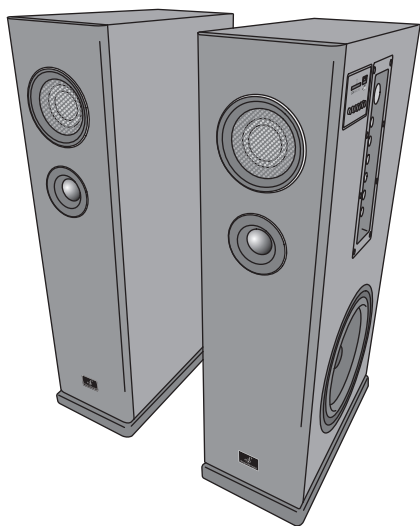
2 ご使用になる前に

2-1. 内容物の確認

パッケージにはスピーカーのほかに、各付属品が同梱されています。

本体や付属品を箱から取り出す際には、破損しないよう十分ご注意ください。

※はじめから破損していたり、付属品が不足している場合には、ご購入店までお問い合わせください。



- タワースピーカー × 2
(本体スピーカー＋サテライトスピーカー)



- リモコン × 1
(テスト用電池 × 1 付属 ※電池形式：CR2025)



- スピーカー接続用ケーブル × 1



- RCA オーディオケーブル × 1
(外部機器接続用)

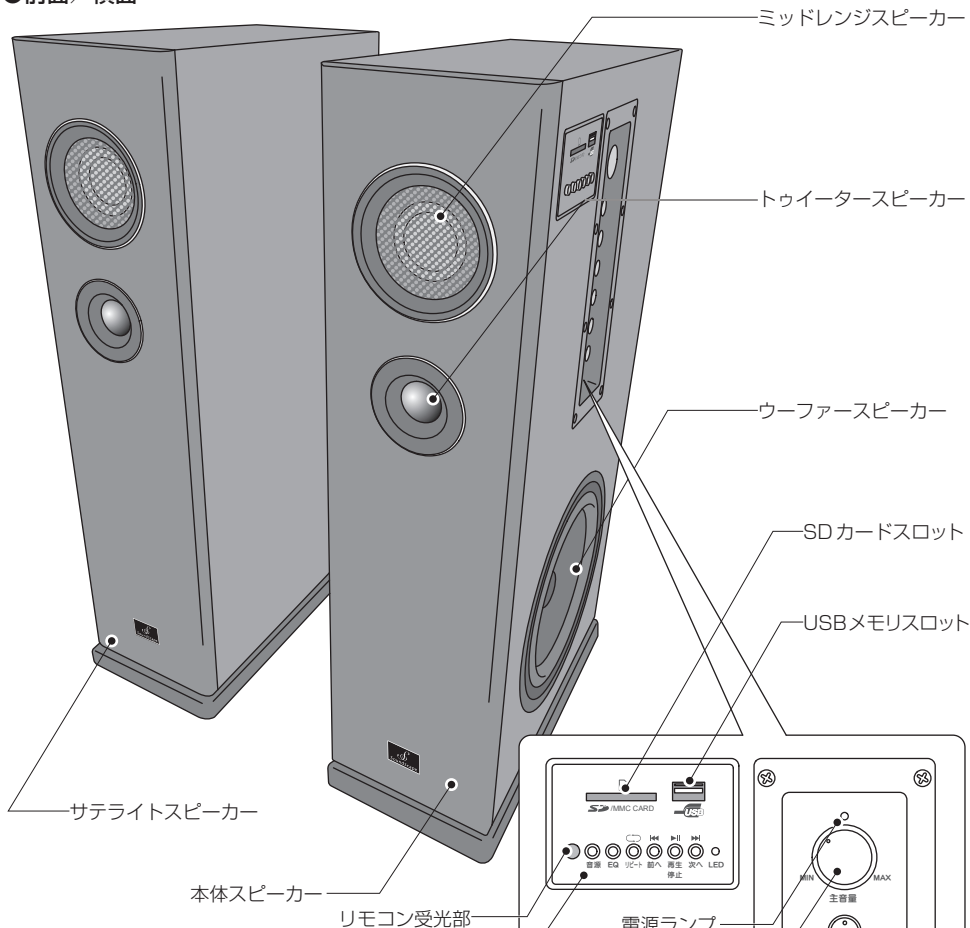


- φ3.5mm ステレオミニプラグ
オーディオケーブル × 1
(外部機器接続用)

- 製品保証書付き取扱説明書(本書) × 1

2-2. 各部名称

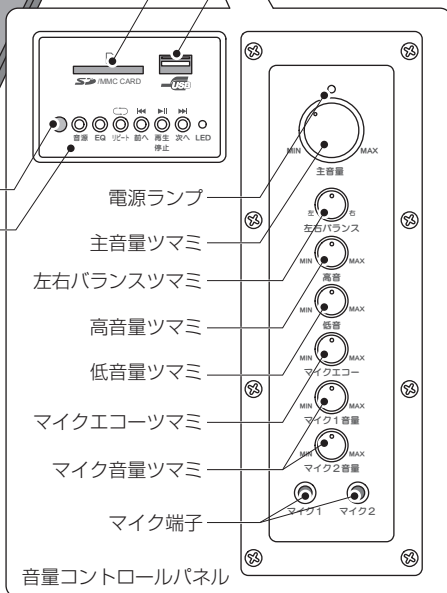
●前面／横面



USB／SD コントロールパネル

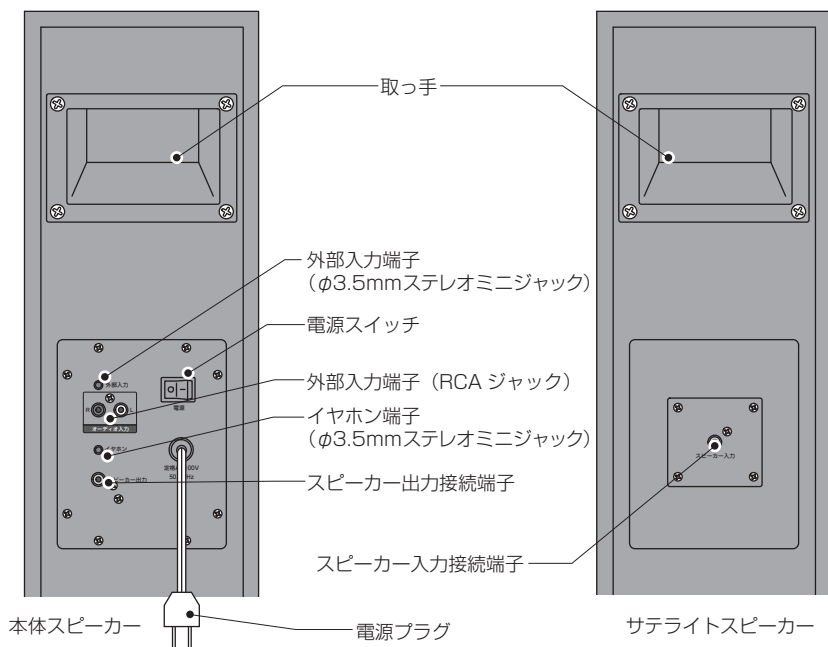
音源	スピーカーから再生される音源を USB / SD / 外部入力で切り替えます。
EQ	イコライザの設定を切り替えます。 (USB / SD 再生時のみ有効)
リピート	リピートモードを「1 曲」→「全曲」→「解除」の順で切り替えます。
スキップ前	前の曲へスキップします。長押しで音量を小さくします (USB / SD 再生時のみ有効)。
再生/停止	USB / SD を再生します。もう一度押しと停止します。
スキップ次	次の曲へスキップします。長押しで音量を小さくします (USB / SD 再生時のみ有効)。
LED	電源 ON 時に点灯します。USB / SD アクセス時に点滅します。

※電源を切ると、イコライザ設定、リピートモード、再生中の曲順はリセットされます。



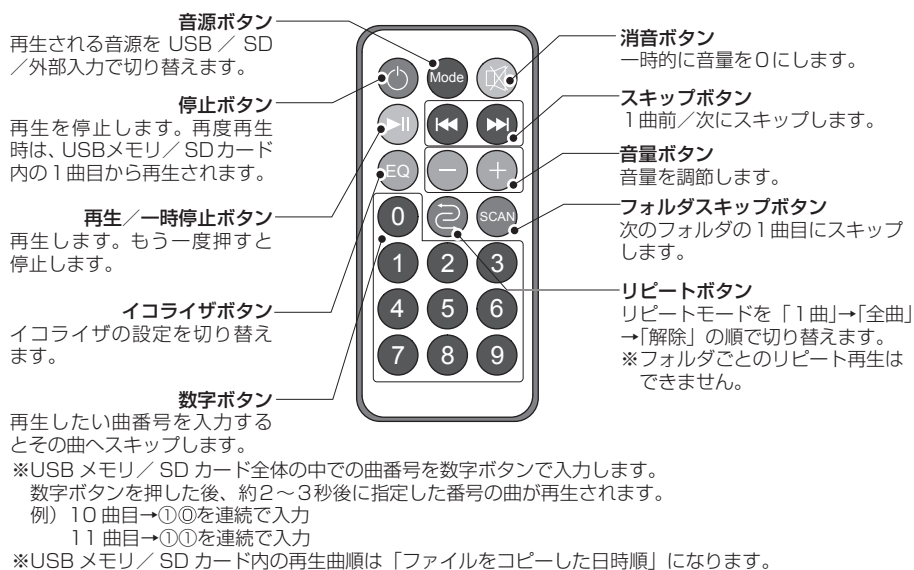
※イラストの「MIN」[MAX] 表記はイメージです。実機に印字していません。

●背面



●リモコン

リモコンのボタン操作は、音源ボタン以外は USB メモリ / SD カード再生時のみ有効です。



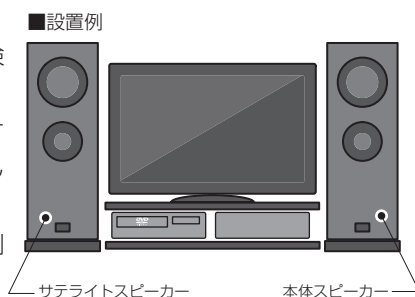
2-3. 接続

●左右スピーカーの接続

左右にスピーカーを設置します。転倒や落下の危険のないよう、安定した場所に設置してください。

※付属のスピーカー接続ケーブルの長さは3mです
ので、左右スピーカーはそれ以内の間隔で設置してください。

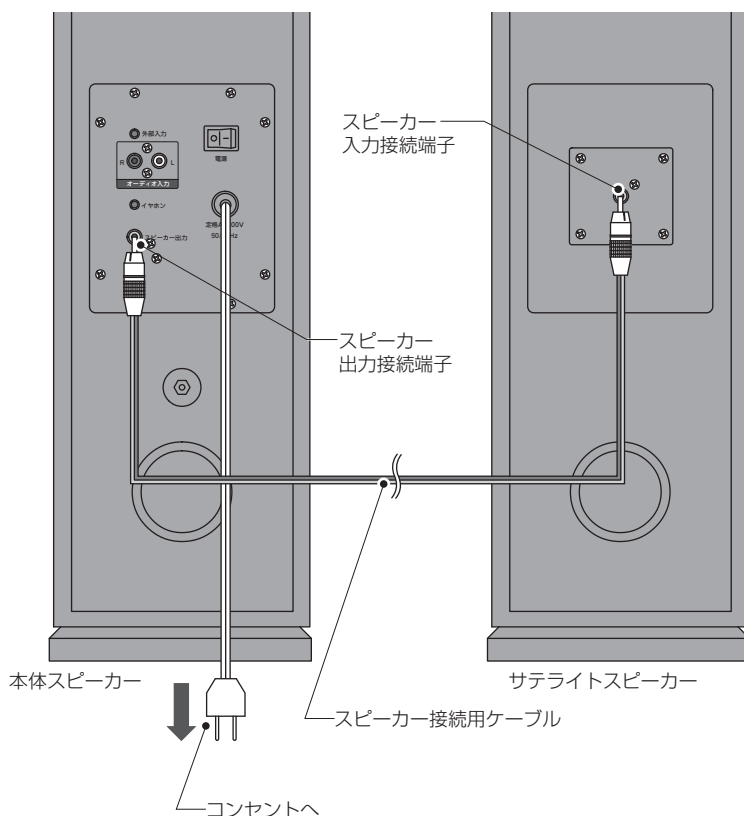
※聴く人から向かって右側に本体スピーカー、左側にサテライトスピーカーを配置します。



設置完了後、本体スピーカー背面のスピーカー出力接続端子と、サテライトスピーカー背面のスピーカー入力接続端子をスピーカー接続ケーブルで接続します。

その後、電源プラグをコンセントに差し込みます。

下図を参考に接続してください。



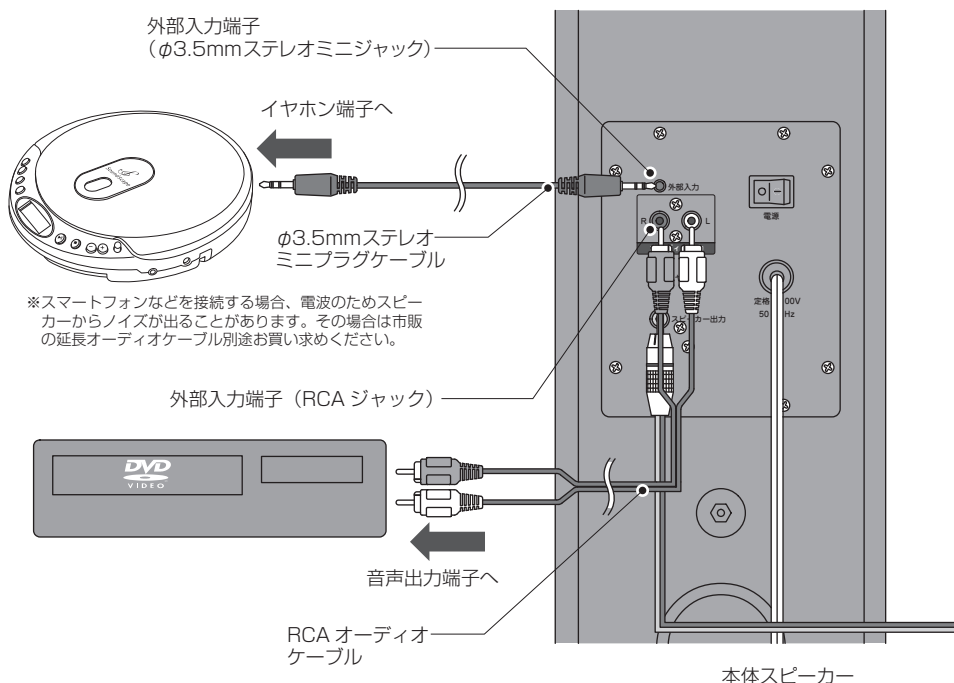
●外部機器の接続

DVD プレーヤー等、RCA 音声出力端子のある外部機器を本製品に接続するには、付属または別売りの RCA（赤白）オーディオケーブルを使用します。本体スピーカー背面にある外部入力端子（RCA（赤白）ジャック）と、外部機器の音声出力端子を接続します。

※接続する際は必ず、本製品、外部機器ともに電源プラグを抜いた状態で行ってください。

CD プレーヤー、スマートフォン、携帯音楽プレーヤーなどを接続する場合は付属または別売りの $\phi 3.5\text{mm}$ ステレオミニプラグオーディオケーブルを使用します。本体スピーカー背面にある外部入力端子（ $\phi 3.5\text{mm}$ ステレオミニジャック）と、外部機器の音声出力端子（イヤホン端子）を接続します。

下図を参考に接続してください。



■外部機器接続についてのご注意

$\phi 3.5\text{mm}$ ステレオミニジャックとRCAジャック両方にケーブルを接続した場合、 $\phi 3.5\text{mm}$ ステレオミニジャックからの入力が優先されます。RCA ジャックからの入力音声を再生したい場合は $\phi 3.5\text{mm}$ ステレオミニジャックにケーブルを接続しないでください。

また、スマートフォンなど電波を発生する機器をスピーカーに近づけるとノイズが発生します。これらの機器はスピーカーから離してご使用ください。

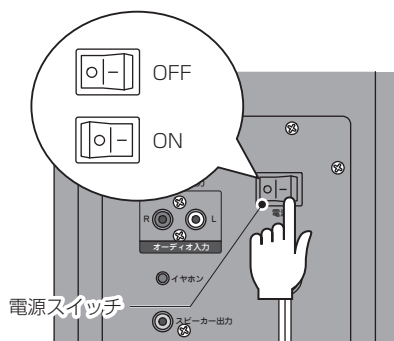
3 使用方法

3-1. 電源 ON / OFF について

電源は本体背面にある電源スイッチで ON / OFF を切り替えます。

電源を ON / OFF する時は、主音量ツマミで音量を最小にしてください。

電源 ON 時には本体スピーカー側面の電源ランプとコントロールパネルの LED が点灯します。使用しない時は電源を OFF にしてください。

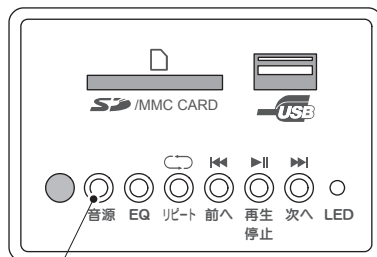


3-2. 各モードについて

本製品には USB メモリ / SD カード再生 (⑨ページ参照)、外部入力音声再生 (⑧ページ参照) の3つのモードがあります。

電源 ON 時、外部機器のみ接続されている場合は外部入力音声再生モードで起動します。USB メモリ / SD カードのいずれかがセットされている場合はそれぞれのメディアの再生モードになり、自動的に再生が開始されます (USB メモリ、SD カードの両方がセットされている場合は USB メモリが優先されます)。

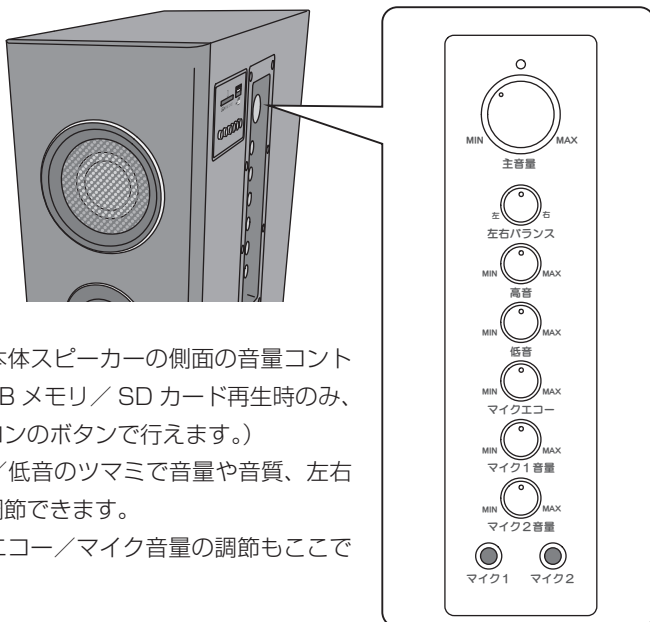
モードを切り替えるには本体スピーカー側面にある **音源** ボタンを押します。このとき、本製品に接続されていない入力システムのモードには切り替わりません。



音源 ボタン。SD カード / USB メモリ再生、外部入力音声再生の各モードを切り替えます。

マイク入力音声 (⑩ページ参照) は、どのモード時でも再生されます。

3-3. 音量の調節について



各モード共に、音量の調節は本体スピーカーの側面の音量コントロールパネルで行います。(USB メモリ／SD カード再生時のみ、コントロールパネル又はリモコンのボタンで行えます。)

主音量／左右バランス／高音／低音のつまみで音量や音質、左右スピーカーの音量バランスを調節できます。

また、マイク接続時のマイクエコー／マイク音量の調節もここで行います (⑩ページ参照)。

3-4. 外部入力音声の再生

外部入力音声を再生するには、⑥ページを参照して外部機器を接続します。

電源 ON 時、USB メモリ／SD カードがセットされていない場合、本製品は外部入力音声再生モードで起動します。

USB メモリ／SD カード再生モードになっている場合は **音源** ボタンを押して外部入力音声再生モードにしてください。

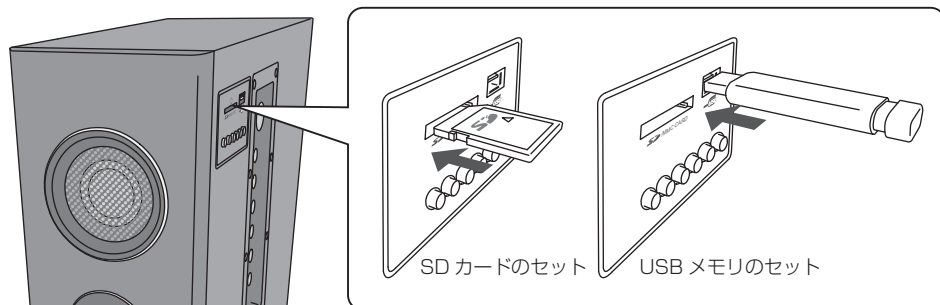
音量調節は本製品の音量つまみで行います (外部機器側に音量コントロール機能がついている場合は、外部機器側でも行えます)。

3-5. USB メモリ / SD カードの再生

本製品は容量512MB～32GB（ファイルフォーマットはFAT / FAT32）のUSBメモリ、SD（SDHC）カードに収録されたMP3 / WMAの音楽ファイルを再生することができます。

●メディアのセット

USBメモリ、SDカードの各スロットは本体スピーカー側面にあります。図を参考に、向きに注意してセットしてください。



各メディアのセットは電源ON / OFF時いつでも行えます。

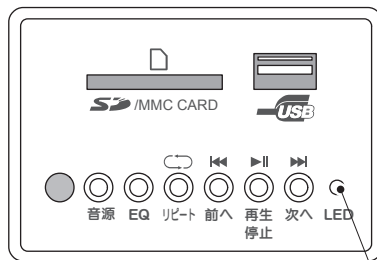
電源がONの状態ではメディアをセットする、またはメディアがセットされた状態で電源をONにすると、自動的にメディア内の音楽ファイルが再生されます。（USBメモリ / SDカードが両方セットされた状態で電源をONにすると、USBメモリ内の音楽ファイルが再生されます。）

USBメモリ / SDカード内の再生曲順は「ファイルをコピーした日時順」になります。

USBメモリ / SDカードのいずれか片方を再生中、もう一方のメディアをセットすると自動的にモードが切り替わり、後からセットしたメディア内の音楽ファイルが再生されます。また、USBメモリ / SDカードを両方セットした状態で **音源** ボタンを押してモードを切り替えると、有効になったメディア内の音楽ファイルが再生されます。

再生中、またはファイルの読み込み中、コントロールパネルのLEDが点滅します。再生中やLEDが点滅している時はメディアを外さないでください。メディアの取り外しは、電源をオフにしてから行ってください。

※音楽ファイルの録音、削除、コピー等の操作は本製品ではできません。PC等で行ってください。



メディアアクセス時にLEDが点滅

●再生操作について

USBメモリ / SDカードの再生操作は、本体スピーカー側面のコントロールパネル、またはリモコンで行います。各ボタンの機能については③～④ページを参照してください。

3-6. マイクについて

マイクを接続してカラオケ等をお楽しみいただくことができます。

本製品にはマイクを2本接続できます（本製品のマイク端子はφ6.3mm 標準ジャックですので、適合する製品を別途ご用意ください。）

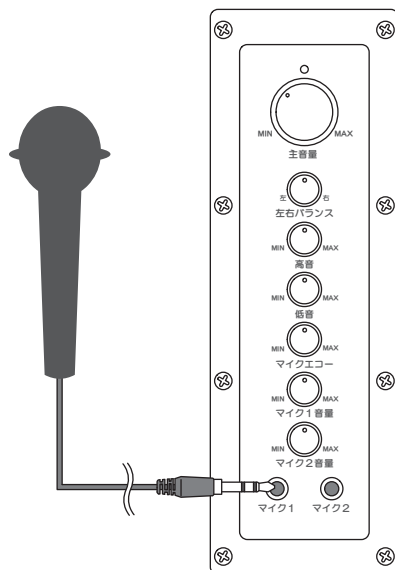
マイクは本体スピーカー側面の音量コントロールパネル下部にあるマイク1、またはマイク2端子に接続してください。（2本同時に接続できます。）

マイクの音量、マイクエコーは端子の上にあるツマミで行います。

マイクの音声は、どのモード時でも再生することができます。

※マイクをスピーカーに向けるとハウリングを起こしますのでご注意ください。

※マイクを抜き差しする時は、マイク音量を最小にしてから行ってください。

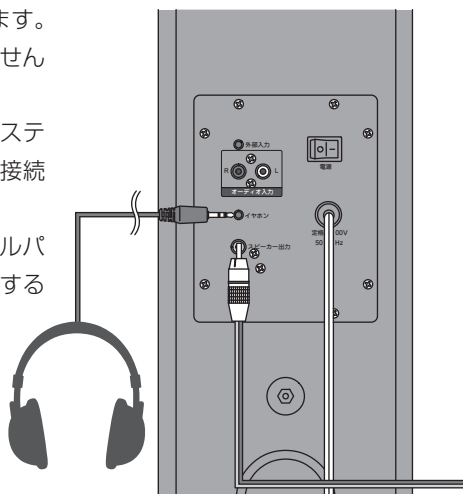


3-7. イヤホン／ヘッドフォンについて

イヤホン／ヘッドフォンを接続することができます。イヤホン／ヘッドフォンは本製品に付属していませんので別途ご用意ください。

本体スピーカー背面のイヤホン端子（φ3.5mm ステレオミニジャック）にイヤホン／ヘッドフォンを接続します。

イヤホン／ヘッドフォンの音量は音量コントロールパネルで行います。イヤホン／ヘッドフォンを接続すると、スピーカーからは音声は再生されません。



4 故障かな?と思ったら

状 態	処 置
電源が入らない	○電源が正しく接続されているか確認してください。
USBメモリ／SDカード内の音楽ファイルが再生できない	○メディアが正しくセットされているか確認してください。 ○メディアの容量を確認してください。32GB を超えるメディアは再生できません。 ○フォーマットが NTFS 等、FAT / FAT32 以外の場合は再生できません。 ○MP3 / WMA 以外のファイルは再生できません。MP3 / WMA の場合でも仕様が特殊な場合やファイルが損傷している場合は再生できないことがありますので、再度エンコードして試してください。
外部機器の音声再生されない	○外部機器が正しく接続されているか確認してください。 ○φ3.5mm ステレオミニジャックの入力端子に接続している場合は、イヤホン端子に間違えて接続していないか確認してください。 ○RCA ジャックとφ3.5mm ステレオミニジャックの端子の両方にケーブルが接続されている場合、RCA 端子の入力音声は再生されません。RCAジャックの入力音声再生されない場合は、φ3.5mmステレオミニジャックのケーブルを外してください。 ○ケーブルが断線していないか確認してください。断線している場合は交換してください。
マイク音声再生されない	○マイクが正しく接続されているか確認してください。 ○マイク音量、主音量が小さくなっていないか確認してください。（マイク1に接続されたマイクの音量はマイク1のツマミで調整します）
リモコンから操作できない	○リモコンの電池が消耗していないか確認してください。 ○本体スピーカーとリモコンの位置が近すぎたり、離れすぎたりしていると反応しないことがあります。位置や角度を変えてお試しください。
ノイズが入る	○スマートフォン、携帯電話、テレビなどがスピーカーの近くにあるとノイズが入ることがあります。これらの機器をスピーカーに近づけないでください。 ○マイクをスピーカーに向けるとハウリングを起こすことがあります。マイクをスピーカーに向けず、離してください。

うまく動作しないときは、まず上記の項目をチェックしてください。該当する項目がない場合、または処置を試しても直らない場合は、販売店またはサポートセンターにご相談ください。

5 仕様表

電源		AC100V 50/60Hz
消費電力		最大 95W
外形寸法		約 150×610×310mm
重量		約 14.4kg（本体スピーカー：約 8.1kg、サテライトスピーカー：約 6.3kg）
スピーカー	ミッドレンジ	4 インチ ×2 12.5W×2
	トゥイーター	2 インチ ×2 10W×2
	ウーファー	8 インチ ×2 30W×2
スピーカーインピーダンス		ミッドレンジ：8Ω トゥイーター：8Ω ウーファー：6Ω
入力		RCA ジャック 音声入力 (L/R) ×1 系統 φ3.5mm ステレオミニジャック AUX IN×1 系統 (USB / SD 接続時は、モードキーで切替) φ6.3mm 標準ジャック マイク入力 ×2 系統
出力		φ3.5mm ステレオミニジャック イヤホン端子
対応ファイルフォーマット		MP3 / WMA（サンプリングレート：11-48KHz ビットレート：32-256kbps）
対応メディア		SD (SDHC) カード / USB メモリ 共に容量 512MB ~ 32GB まで対応 ファイルシステム FAT / FAT32 USB 規格 2.0、3.0 対応
同梱品		本体スピーカー、サテライトスピーカー、リモコン、 スピーカー接続ケーブル (3m×1)、φ3.5mm ステ レオミニプラグオーディオケーブル (60cm×1)、 RCA プラグオーディオケーブル (2m×1)、取扱説 明書 (本書)

6 お手入れについて

本製品を清掃する場合は、乾いた布で埃や汚れを拭き取ってください。また、分解や塗装はしないでください。

水や洗剤など液体が本体内に入らないようご注意ください。また、スピーカー部を傷つけないようご注意ください。

本製品はプラスチック、電子部品、金属を使用しています。リサイクルの際は、自治体の規定に従って正しく処理してください。

7 アフターサービスについて

①保証書

この取扱説明書には保証書がついています。保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買上げ日より1年間です。

②修理を依頼される時

※保証期間中は製品に保証書を添えてお買上げ販売店へご持参ください。保証規定の記載内容により、無料修理致します。

※保証期間経過後の修理は、修理すれば使用できる製品については有料で修理を承ります。

※保証期間内外に関わらず、当社に直接お送り頂く際の送料は、お客様負担とさせていただきます。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、お買上げの販売店または当社お客様相談室にお問い合わせください。

③アフターサービスについてご不明な場合

アフターサービスについてご不明な場合には、お買上げ販売店、または下記サポートセンターまでお問い合わせください。

お取り扱い方法についてのご相談およびアフターサービスのご案内

サポートセンター
電話番号 **03-6803-0191**

受付時間：10：00～12：00、13：00～17：00
(土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く)

製品保証書

持込修理

〈保証規定〉

このたびは、Soundscape アンプ内蔵タワースピーカー SS-701 をご購入頂きありがとうございます。当社ではアフターサービスを提供することを保証いたします。お客様の権益を保護するため、下記の文章をご覧ください。

- ①ご購入日から1年以内に正常なご使用で故障が発生した場合、製品と、保証書をご持参のうえ、お買い上げ販売店にお申しつけください。当社無料修理保証規定に基づき無償で修理、または新品と交換いたします。
- ②保証期間でも次のような場合には有料修理となります。

※使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。

※お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引越し、輸送等による故障または損傷。

※火災、地震、水害、落雷、その他天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。

※業務用としての使用、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。

※本書の提示がない場合。

※本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

- ③本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

●所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりません。記入のない場合はただちにお買い上げの販売店へお申し出ください。

●太枠線内はご購入後、お客様自身がご記入ください。

●本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

製品名

アンプ内蔵タワースピーカー SS-701

保証期間(お買い上げ日より)

1年間

お買い上げ日

年

月

日

お客様

フリガナ

お名前

様

ご住所

〒

—

電話番号(

)

—

取扱販売店名・住所・電話番号

販売元 株式会社TOHO 〒110-0016 東京都台東区台東2-19-10

TOHOサポートセンター

Tel.03-6803-0191

受付時間：月～金 10:00～12:00 13:00～17:00
※土日、祝祭日はお休みを頂いております。